

平成28年12月1日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

財政教育プログラム 沖縄初開催

(琉球大学教育学部附属中学校)

財政教育プログラムとは

全附連（全国の国立大学附属学校園の連合体）と財務省・財務局がタイアップした財政教育授業です。

子どもたちに対するニュートラルな主権者教育の一環として、国の財政から、この国のあり方について広く子どもたちに興味を持ってもらい、自分たちの国の未来について考え、判断できる子どもたちを育成することを目的としています。

全附連と財務省近畿財務局との連携のもと、平成27年6月に大阪教育大学附属平野小学校で開催した第1回目の授業を皮切りに、現在、全国へ展開しています。

沖縄では、今回の琉球大学教育学部附属中学校での授業が初開催となります。

1. 開催日時：平成28年12月8日（木） 10：00～12：00

講師：財務省大臣官房文書課 當間課長補佐（琉大附属中学校OB（14期生））

※午後はキャリア教育の一環として、当講師による講話を予定しています。

2. 場所：琉球大学教育学部附属中学校

3. 対象：3年生80名（2クラス）



（平成28年9月1日 大阪教育大学附属平野小学校6年生に対する授業の様様）

今回の琉大附属中学校の財政教育プログラムでは、まず、身近な社会保障の例を取り上げ、財政を含めた社会の課題に興味を持ち、「自分事」として考えられるよう、説明を行います。次に、タブレット端末等を活用して、子どもたち自らが、実際に予算編成を行い、社会や経済に与える影響を考えながら生徒同士で議論を行う「アクティブ・ラーニング」を実施いたします。最後に、国全体で異なる意見を集約していく為に、重要な参政権を学びます。このような、一連の流れを通して、財政を題材とした主権者教育を実施することを目的しております。

問い合わせ先

内閣府沖縄総合事務局

財務部財務課（担当者：嵩原、宮里）

TEL：098-866-0091 FAX：098-860-1152